

第3学年 学年経営方針

1. 基本方針

- (1) 本校の教育目標に基づき、最高学年として自ら竹田南部中学校の校風・伝統を確立し、発展させていくという自覚と誇りをもち、積極的に諸活動に取り組む姿勢をはぐくむ。
- (2) 人権を尊重し、平和を愛する人間性豊かな生徒の育成を図るとともに、学習並びに学習習慣を充実させ、より良い進路選択をめざす。

2. 学年重点目標

- (1) 竹田南部中学校の校風・伝統を確立しさらに発展させる学年として、諸活動に責任感をもって取り組む生徒を育てる。
- (2) 学力の充実をめざし、自ら進んで計画的・継続的に学習に取り組むと共に、進路の実現に向けて努力する生徒を育てる。
- (3) 道徳的心情を培い、正しい判断力をもち実践意欲にあふれた生徒を育てる。
- (4) 部落問題をはじめとする、あらゆる差別やいじめ解消のための正しい認識と確かな実践力を育てる。
- (5) 総合的な学習の時間等を通して、探求活動や行事等に学年全体で協力して取り組むことにより、仲間としての絆を深めさせる。

3. 具体的な指導

(1) 学習指導

- ① 学力の充実を図るため、授業規律を確立し、主体的に授業に参加する態度を養う。
- ② コラム学習や課後の時間やテキスト学習の取り組みを通して、基礎・基本の定着を図る。
- ③ 毎日ノートや個人面談、さらに家庭との連携を通して、計画的・継続的・効果的な家庭学習ができるように指導する。

(2) 生活指導

- ① 最高学年として諸活動に自覚と責任感をもって取り組み、校風・伝統の確立に努めさせる。
- ② 自らの生活習慣を省み、中学生として適切な生活を送ろうとする意識をもたせるとともに、実践できるようにさせる。
- ③ 相手の立場や気持ちを考えた上での自己主張ができ、友達の悩みや願いに共感できる生徒を育てる。
- ④ 家庭や地域と連携を図り、互いに協力して生徒一人ひとりの支援・指導にあたる。
- ⑤ 清掃や各種作業、係活動など、責任感をもってやり遂げようとする気持ちをもたせる。
- ⑥ 生徒憲章に基づき、集団の一員として、主体的によりよい学校生活を送ることができるようにさせる。
- ⑦ 「我が家のメディアルール」の見直し・継続実践することでトラブルの回避及び学習環境を整えさせる。

(3) 進路指導

- ① 目標を設定し、力を伸ばす努力をする中で、自己理解や自律の精神を涵養する。
- ② 高校説明会や体験入学を通して、上級学校についてより深く理解させる。
- ③ 教育相談・三者面談・個人面談を行うことで、個に適した進路選択を目指す。